

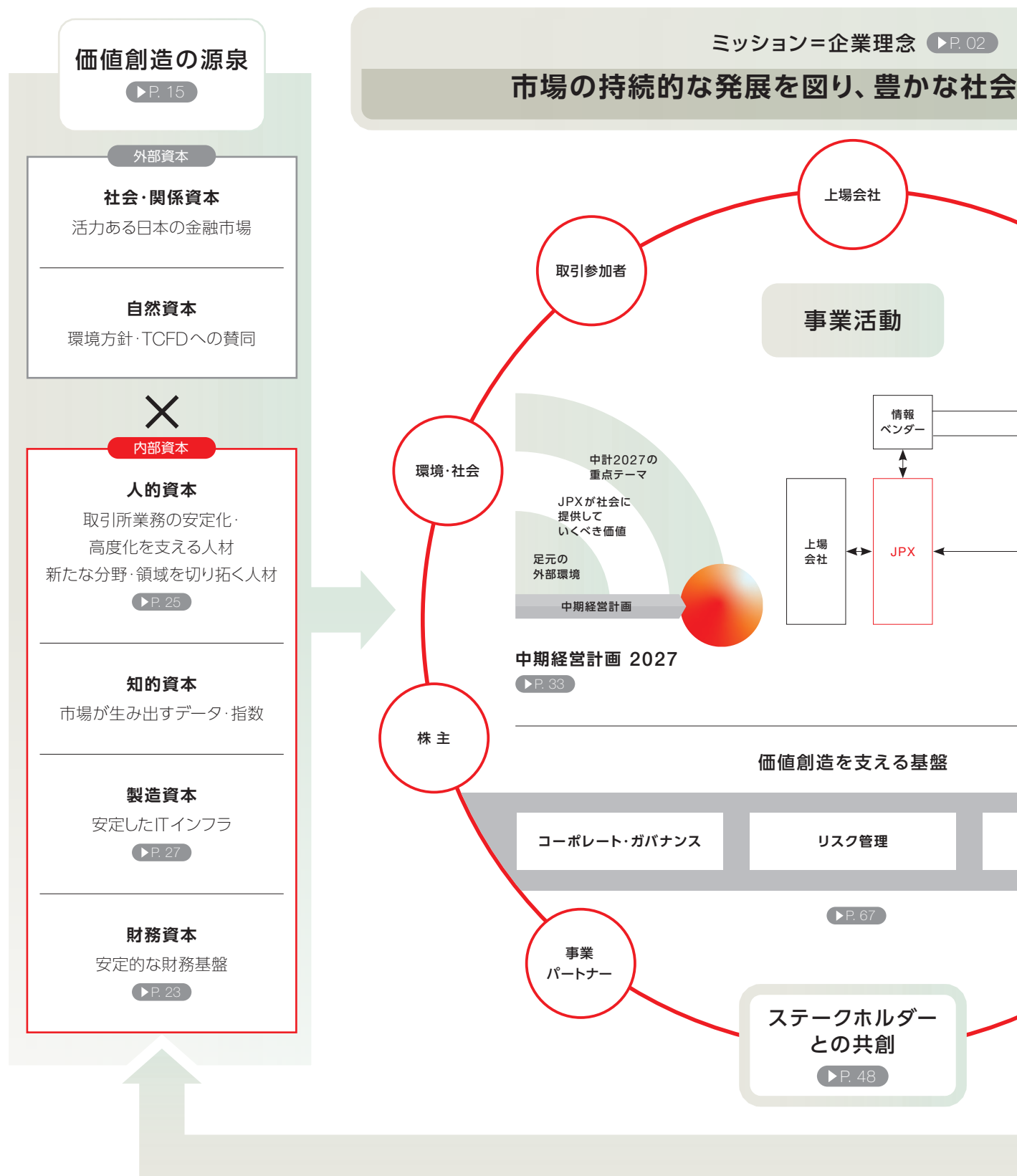
JPXの価値創造

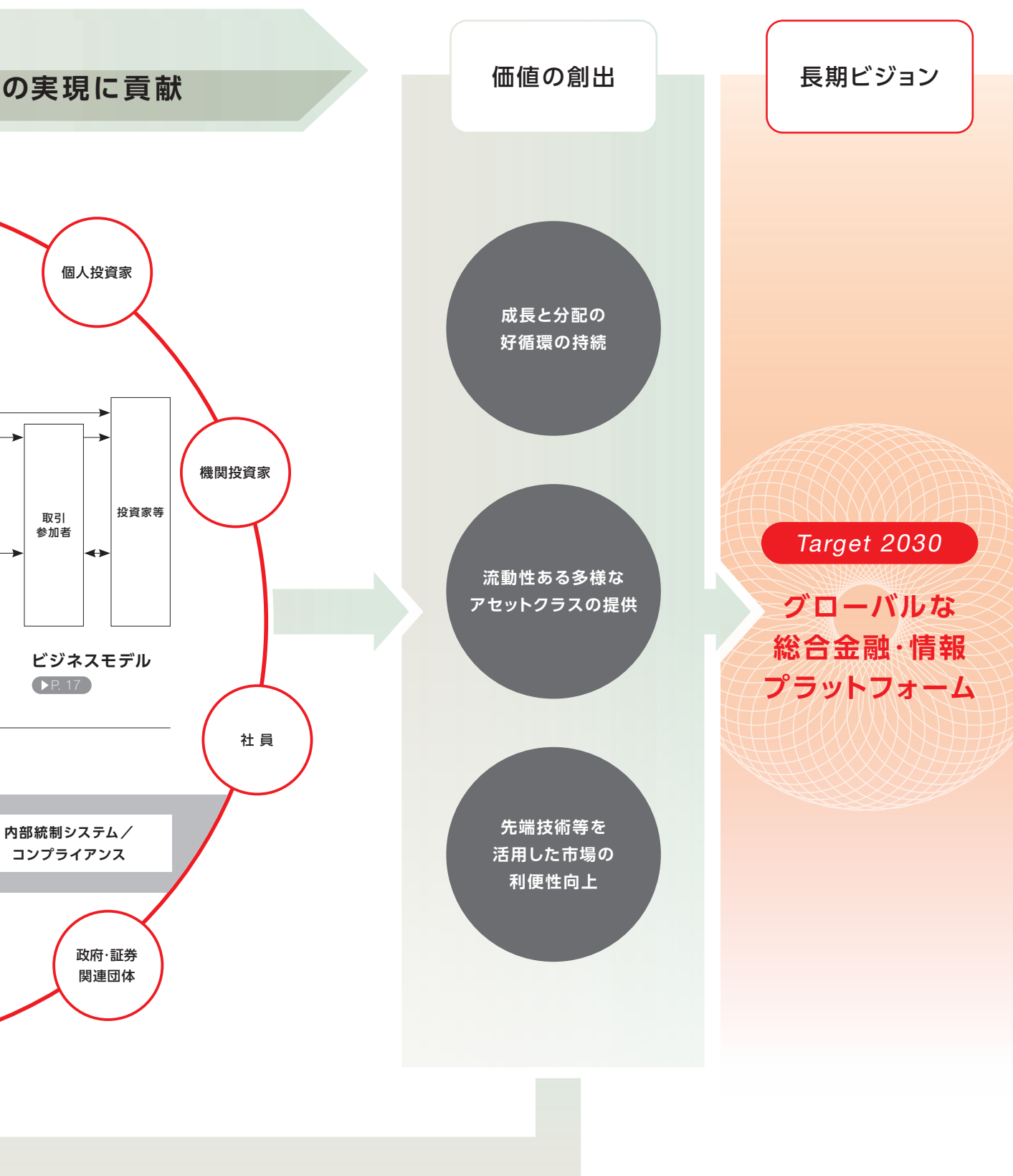
JPXが企業理念を軸として、
資本と唯一無二のビジネスモデルを活かし、
持続的な成長をしていく
価値創造の全体像をお伝えします。



ビジョン実現に向けた価値創造プロセス

長年にわたり築き上げてきた公器としての証券市場の信頼を基盤に、積み上げてきた資本と強みを活かし、唯一無二のビジネスモデルと多様なステークホルダーとの共創により、価値の最大化を図ります。





価値創造の源泉と強み

JPXの企業価値は、金融・資本市場という公共性の高い社会インフラとして、特有の事業活動を通じて蓄積してきた内部資本に加え、環境・社会よりもたらされる多様な外部資本を源泉として創出されています。

JPXは、安定的な市場機能を支えるとともに新たな分野・領域へ挑戦する多様かつ専門的な人的資本、市場運営を通じて生み出されるデータや指数などの知的資本、安定的な公共的社会インフラを支える高度な売買システムをはじめとする製造資本、市場運営の安定運営を通じて蓄積される財務資本、そして、活気ある日本経済を支える上場会社や投資家など社会・関係資本、いまや事業活動における使用エネルギーの大半を占めるシステム稼働を賄う自然資本など、6つの資本が相互に作用することで、市場の信頼性、レジリエンス、競争力を高め、公正・公平な市場運営と長期的な企業価値の向上を実現しています。



外部資本

社会・関係資本

活力ある日本の金融市場

年間IPO数

99社

家計金融資産(残高)

2,386兆円

自然資本

環境方針・TCFDへの賛同

グループ全体の年間消費電力量

3,053万kWh

再生可能エネルギー比率
(グループ消費電力ベース)

100%

内部資本

人的資本

取引所業務の安定化・高度化を支える人材
新たな分野・領域を切り拓く人材

女性比率(全従業員数)

30.9% (1,252人)

ワークエンゲージメント

64.5 point

製造資本

安定・信頼性のあるITインフラ

売買システム年間稼働率(サービス提供)

100%

アローヘッドの平均注文処理件数

1日あたり**1億5,200**万件

知的資本

市場が生み出すデータ・指数

情報関連収益

336億6,900万円

TOPIX連動の運用資産

約**140**兆円
(JPX試算)

財務資本

安定的な財務基盤

営業収益

1,987億3,500万円

当期利益

791億3,900万円

卓越した市場インフラと独自の知的資本の融合

Exchange & beyond

長い歴史の中で培ってきた
取引所運営の唯一無二のノウハウ

国内唯一無二の総合取引所グループ
だからこそできる新たな挑戦

JPXのビジネスモデル

JPXは、グループ全体で高い公正性・安全性・信頼性を備えた最適な取引の場を提供し、証券会社等の取引参加者、上場会社、情報ベンダーといった方々から市場を利用することに対する対価を得ています。具体的には、①取引関連収益、②清算関連収益、③上場関連収益、④情報関連収益、⑤システム関連収益などを収入源としています。

2025年度営業収益の状況 P.90

収益モデル

	取引関連収益	株式等: 売買代金等に応じた料金 デリバティブ: 取引数量等に応じた料金
	清算関連収益	
	上場関連収益	新規上場料: 市場区分に応じた料金 年間上場料: 時価総額に応じた料金
	情報関連収益	株価情報料: 情報ベンダー等への情報提供数に応じた料金
	システム関連収益	arrownet、コロケーションサービスの利用に応じた料金

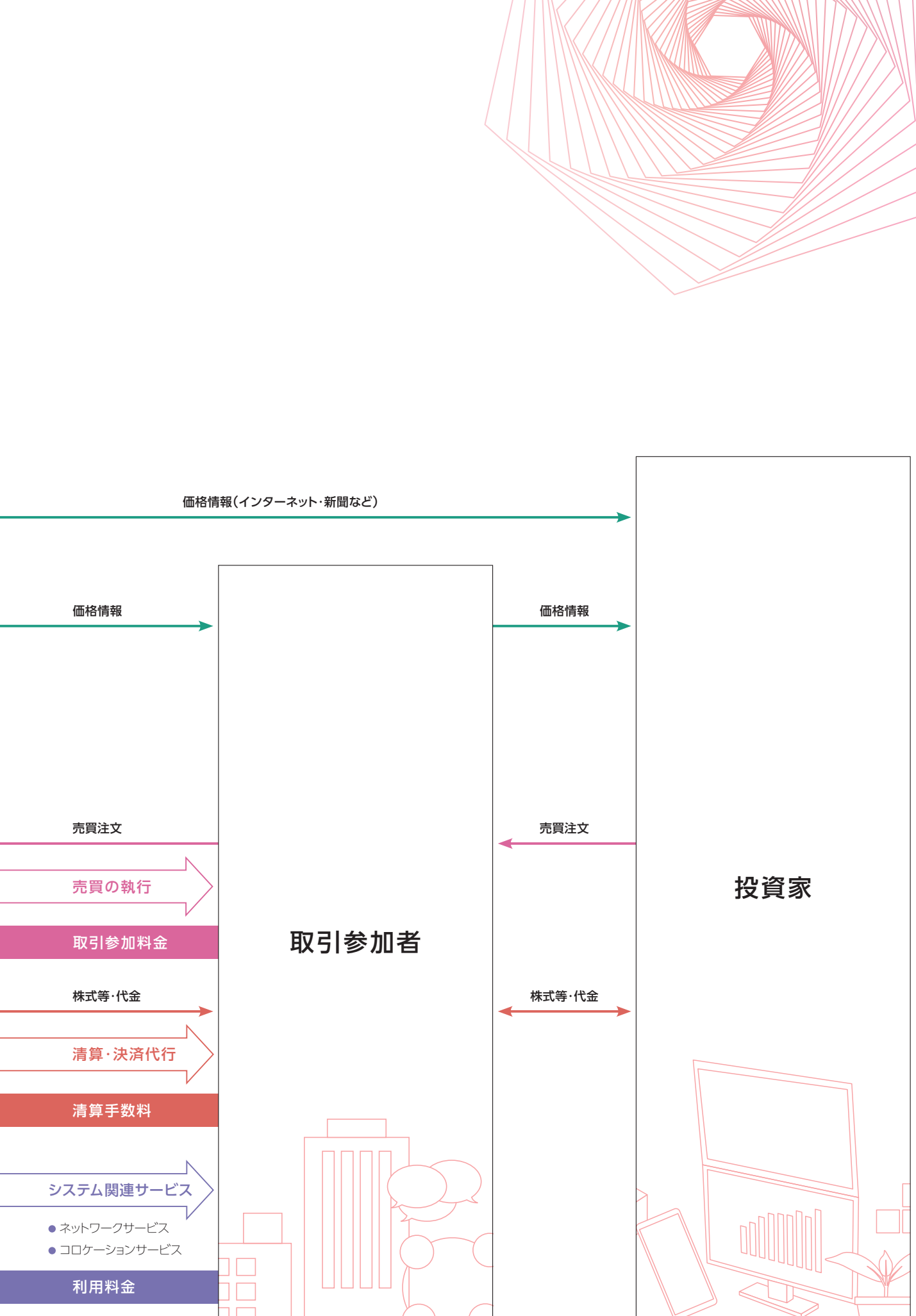


上場のメリット

- 資金調達
- 知名度／信用力向上

上場料金





グループ各社の使命と役割

現物市場

東京証券取引所

ミッション

- 上場会社の企業価値向上を促進することにより、持続的かつ強固な経済社会基盤の構築と、国民の資産形成に寄与することを通じて、豊かな社会を実現する。
- 売買取引を通じ、市場における公正かつ円滑な価格形成を実現し、投資者の保護と国民経済の健全な発展に貢献する。
- 安定的な市場運営に加えて、市場の機能向上に資する各種施策を通じ、市場の利便性・信頼性の向上を図る。

認識している強み

- 我が国経済を代表する多数の企業の上場、有力なスタートアップに対する資金供給機会の提供
- 個人投資家から国内外の機関投資家まで多様な投資家層が参加する世界有数の市場規模
- これまで構築してきた市場参加者との信頼・協力関係
- 信頼性・安全性を具備した株式売買システム

認識しているリスク

- 国内外の景気低迷などにより市場を取り巻く環境が悪化することに伴う、取引量の低下、供給される投資資金減少、上場会社(スタートアップ)の経済活動の停滞
- 資本市場の質の向上が進展しないリスク
- 取引所外取引のシェア拡大による流動性低下のリスク

デリバティブ市場

大阪取引所／東京商品取引所

ミッション

- 利便性と透明性を兼ね備える上場デリバティブ市場を適切に運営することを通じて、国内外市場参加者の効率的・効果的な資産運用機会及びヘッジ取引機会を提供するとともに、国内外の社会課題及び経済情勢の変化に応じたソリューションを提供し、市場を持続的に発展させる。

認識している強み

- 伝統ある証券取引所として、また先駆的なデリバティブ取引所としてこれまで積み重ねてきた市場運営者としての信頼性
- エクイティ、金利、コモディティ、エネルギー商品を原資産とする幅広いデリバティブ商品を取り扱う総合取引所
- 多様な市場参加者基盤と、それによる高い市場流動性

認識しているリスク

- 国内外の社会情勢・金融政策・産業構造等の変化による価格変動へのヘッジ利用ニーズの減少又は顧客の注文の取次ぎや受渡しを行う取引参加者の減少等により、取引量が低下することに伴う流動性低下のリスク
- 同種の商品を取り扱う国内外の取引所・代替市場との競合による流動性低下のリスク



市場関連サービス

JPX総研

ミッション

- パートナー企業との協業やAI等の先端技術の積極的な導入を通じて、上場会社・市場に関するデータのキャバレッジ拡大や流通の円滑化・分析効率化サービスの提供など、投資環境の更なる改善に努めることで証券市場を活性化し、JPXの企業価値の向上に貢献する。

認識している強み

- TOPIXを中心とする強固な顧客基盤と公正性・透明性・中立性の高い指数運営体制
- 市場インフラとして培ってきた基盤・ノウハウをベースにしたマッチング・サービスの開発力
- AI／ブロックチェーン／クラウド等のデジタル技術の豊富な活用実績や外部パートナーとの協業実績強化
- スピード感のあるサービス提供及び顧客ニーズや社会の変革に迅速に対応するための内製開発力

認識しているリスク

- データビジネス分野における国際的な競争の激化
- 顧客ニーズの急速な変化と技術革新のスピードに遅れることによるサービスの魅力の低下
- 我が国金融・資本市場の魅力低下に伴うサービス利用者の減少

清算機能

日本証券クリアリング機構

ミッション

- 決済効率の向上と取引の安全確保を通じ、取引所・店頭を問わず多様な市場に対して豊かな流動性と円滑な価格形成の基盤を提供することで、市場経済の持続的な発展に貢献する。

認識している強み

- 20年超にわたり日本の多様な市場に清算機能を提供してきた実績
- グローバル・スタンダードを意識したハイレベルなリスク管理
- 多様な市場・取引に対する一元的な清算サービスの提供
- 国内外の清算参加者・投資者との緊密なコミュニケーションに立脚した清算サービスの高い信頼性と利便性

認識しているリスク

- リスク管理制度の不備や不適切な運用により、清算参加者の適切な破綻処理が実施できず、その他の清算参加者においては市場全体に多大な影響が及んでしまうリスク
- システムトラブルや災害などにより、市場経済を支える社会インフラとしての業務継続が困難となるリスク

自主規制機能

日本取引所自主規制法人

ミッション

- 上場会社の適格性の維持、市場における不公正取引の防止、証券会社等の取引参加者の健全性維持といった自主規制機能の発揮により市場の持続的な発展を支え、企業の持続的成長と国民の資産形成の循環促進に貢献する。

認識している強み

- 中立的な立場から管理運営できる組織体制
- 市場の機能や特性を熟知した高い専門性

認識しているリスク

- 取引手法の高度化・高速化等に伴う新たな不公正取引形態の出現
- 上場会社・上場申請会社の不正会計事案に起因する市場の信頼性の毀損